福山 消防だより

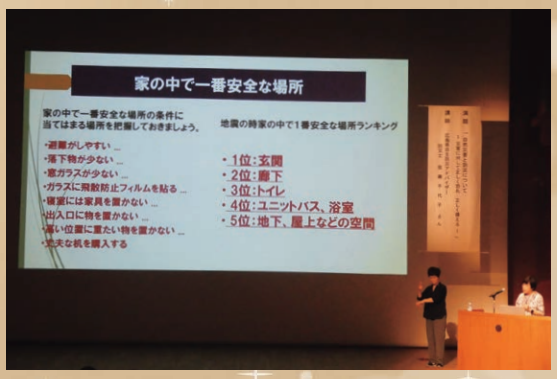
第 289 号

2026年（令和8年）11月1日

福山市防火協会連合会
福山市沖野上町5-13-8
ＴＥＬ ９２８-１１９１

2026年度 防災講演会

防災の日（９月１日）を前に、福山市防火協会連合会と福山地区消防組合は８月２９日、リーデンローズで防災講演会を開催しました。
広島県自主防災アドバイザーで防災士の佐藤千代子さんを講師に招き、『自然災害と防災について～災害に対して正しく恐れ 正しく備える～』と題して講演をいただき、約２１０人の方が熱心に聴講されました。
佐藤さんは、近年、頻発する地震災害や豪雨災害を受けて、福山市の現在の災害対応や取組、今後、私たちが自宅で出来る自然災害への備えの必要性などについて身近な話として分かりやすく講演され、聴講者に大変好評でした。





消防音楽隊と福山市消防団カラーガード隊のコラボ

この日は講演に先立ち、消防音楽隊の演奏に合わせて、福山市消防団カラーガード隊の踊りが披露され会場を盛り上げました。

秋の火災予防運動

実施期間：11月9日（月）～11月15日（日）

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

① 寝たばこは、絶対にしない、させない。
② ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
③ こんろを使うときは、火のそばを離れない。
④ コンセントは、ほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。





6つの対策

① 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
② 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的（1年に2回程度）に点検し、１０年を目安に交換する。
③ 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する。
④ 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
⑤ お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
⑥ 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

２０２６年度　全国統一防火標語　「火の確認　いい日を支える　いい習慣」

防　火　協　会　ニ　ュ　ー　ス

北 KITA　自主防災訓練を実施～桜丘学区～

６月２１日、桜丘小学校等で多くの団体が連携して防災訓練を行いました。巨大地震を想定して、１２０人を超える参加者が避難ルートなどを確認しながら桜丘小学校に避難後、消火器訓練、救急訓練、簡易担架の作成、簡易テントの設置、炊き出しなどを行いました。昨年度、北防火協会で購入した煙体験ハウスでは「外からは見えるのに中ではよく見えんね、怖いね」と話されていました。皆さん熱心に取り組まれ、防災意識の高揚につながりました。



救命講習会を実施～手城支部～

７月１１日、手城交流館で救命講習会が実施されました。「救命のためには居合わせた人の手当が重要だと解っていても繰り返し訓練しないとね」と毎回参加の重要性を話されていた参加者もおられました。



深安 FUKAYASU　林野火災予防啓発チラシを作製

深安防火協会は、林野火災注意報及び警報の制度が２０２６年3月に運用開始されたことを受け、通年活用できる林野火災予防の啓発を図るチラシを作製しました。
表面には、どの様な気象状況で林野火災注意報・警報が発令されるのかと発令時の注意事項をまとめ、裏面には、美しい自然を守るために年間を通して、火の取扱いに気を付ける６つのポイントを掲載しました。どちらの面もイラストを中心にデザインし、高齢者をはじめ、誰にでも分かりやすい内容としました。各家庭や公共施設等に掲示してもらい、林野火災を防ぐ一助にしてもらえると幸いです。





芦品 ASHINA　「夏休み　わくわく消防体験!」を実施

８月７日、芦品消防署において、小学生を対象とした、体験型研修会の「夏休み　わくわく消防体験！」を実施しました。酷暑の中、暑さに負けることなく、芦品消防署に配備されている各種車両の性能を学んだほか、放水体験、救急応急処置体験、煙体験、水消火器を使用した消火体験のほか、消防車に乗ったり、装備品に触れたりと普段経験することのない体験をした後、参加したこどもたちが消防職員と力を合わせてロープを引っ張り、要救助者を救出する、こども参加型の救助訓練を行いました。参加者からは「楽しく消防の仕事を体験することができました。」など多くの貴重な意見を聞くことができました。
このイベントを通じて、こどもたちが消防の仕事を学んだだけでなく、予想以上に消防の仕事に興味を持ってもらったことで、防火・防災意識の高揚に繋がりました。



東 HIGASHI　火災予防運動に伴う街頭広報を実施

３月１日、イズミゆめタウン蔵王において、東消防署、東防火協会、福山市消防団及び春日こども園幼年消防クラブ合同で、春の火災予防運動に伴う街頭広報を実施しました。春日こども園幼年消防クラブの太鼓演奏から始まり、消防車や水消火器を使用しての放水体験、こども用防火衣を着ての記念撮影のほか、救助隊員がはしご車からの懸垂降下訓練を披露しました。途中、災害対応のため会場から消防車が出動した際も、「普段見ることのできない、緊迫感ある出動状況を見ることができた。」とこどもたちも喜んでおり、会場は大いに盛り上がりました。





防火協会ニュース

西 NISHI 創立50周年記念式典を開催

２月１５日、西部市民センターにおいて、広く住民に対して防災意識の高揚を図り、火災予防運動の普及啓発をさらに進めることを目的とし、西防火協会創立５０周年式典を開催しました。
アトラクションでは、消防音楽隊の演奏・消防団カラーガード隊のフラッグ、女性分団の防災寸劇、今津未来園幼少年消防クラブの和太鼓と歌、「響組」の和太鼓で多くの参加者に火災予防を呼びかけました。今後も関係機関と連携・協力体制を深め、地域住民が安心して暮らせるまちづくりに貢献してまいります。





南 MINAMI 普通救命講習会を開催

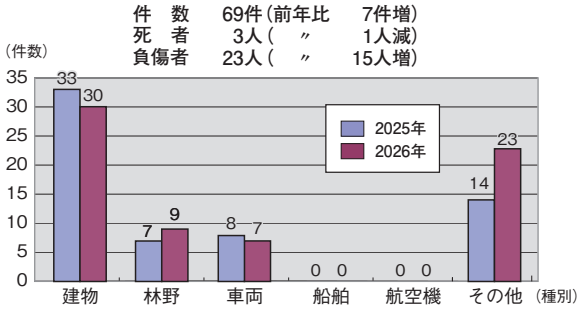
南防火協会川口東支部は７月５日、川口東交流館において、普通救命講習会を開催しました。支部会員を中心に町内から３６人が参加し、全員が熱心に実技と座学に取り組みました。熱中症が発生する時期でもあり、万が一の緊急事態に備え、迅速かつ的確に応急手当や心肺蘇生を行うための知識・技術を深く学ぶ有意義な講習となりました。地域や職場における救命率の向上と安全意識の啓発につながる大変貴重な機会となりました。



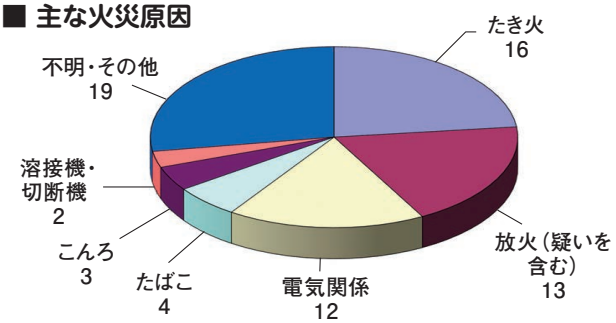
火災発生状況

２０２６年７月末現在、福山地区消防組合管内の火災件数は６９件で、前年と比較して７件の増加となっています。主な原因としては、たき火、放火（疑いを含む。）、電気関係の順番となっています。
建物火災については、３０件発生しており、本年、組合管内で発生した火災の４３．５％を占めています。
建物火災のうち、住宅での火災は１７件発生しています。住宅で火災が発生した場合、早期発見に役立つのが「**住宅用火災警報器**」です。身の安全を守るために一日も早い設置と定期的な点検をお願いします。

■ 福山地区消防組合管内　火災発生状況（2026年7月末現在）

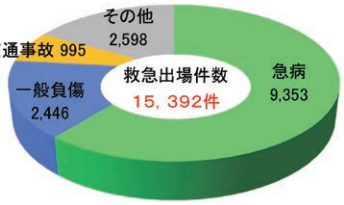


■ 主な火災原因



救急発生状況

２０２６年（令和８年）７月末現在、福山地区消防組合管内の救急出場件数は１５，３９２件です。過去最多を更新した昨年より減少したものの、高い水準で推移しており、その内、入院を必要としない「**軽症**」が**約４０％**を占めています。救急医療は命を守るために必要な限りある地域資源です。**救急車を含めた救急医療の適正利用**にご理解とご協力をお願いします。



また、急なケガや病気で、救急車を呼ぶかどうか判断に迷ったときは、専門家から直接電話でアドバイスを受けることができる「救急相談センター（#7119）」に御相談ください。



全国大会出場!芦田東分団激励会

１０月３１日に、東京都（東京臨海広域防災公園）で開催される「第３１回全国消防操法大会」ポンプ車の部に、広島県代表として出場する芦田東分団を、９月１８日に芦田中学校体育館で榊原福山市防火協会連合会長、倉田芦品防火協会長ほか来賓や多数の消防関係者が激励しました。



第54回全国消防救助技術大会

８月２２日に新潟県新潟市で開催された第５４回全国消防救助技術大会において、福山地区消防組合の隊員が中国地区・広島県の代表として３種目に出場し、訓練の成果を披露しました。（福山地区消防組合では、第５０回大会から5大会連続して出場しています。）本大会を通じて得た経験を生かして、地域住民の安心と安全の確保のため、更なる救助技術の向上に努めてまいります。



予約不要
参加費無料

参加賞
あるよ

雨天中止
（当日7時に福山消防HPに掲載）



「進め!消防車写生大会」を開催します。

日　時：２０２６年１１月８日（日）１０時～１４時
（受付９時３０分～１２時３０分）
場　所：エフピコアリーナふくやま芝生広場
（福山市千代田町一丁目１番２号）
展示消防車両等：はしご車・支援車・救急車
対　象：小学生以下
審査・表彰：作品を厳正に審査し、入賞作品（２０作品）を選出し、賞状と副賞を贈呈し、表彰します。（表彰式有り。）
その他：◯入賞作品は、エフピコアリーナふくやまのロビーや消防局庁舎で展示します。
◯消防局長賞及び消防団長賞の受賞者及びその家族を、福山消防出初式の特別席に招待します。
◯画用紙は、当日、会場で無料配布します。
◯画材（えのぐ、クレヨンなど）は自由とします。
※貸出しは行っていません。
◯作品及び写生大会風景の写真を、ホームページ、広報誌等で活用しますので御了承ください。

詳しくは、福山地区消防組合のホームページに掲載しています。

こちらからチェック→



前回の様子

安全功労者総務大臣表彰を受賞

東防火協会 会長 橋本 英明 様



橋本会長は、福山市東防火協会会長及び福山市防火協会連合会副会長として、多年にわたり火災予防の普及に尽力され、その功績が顕著であると認められ、令和８年度安全功労者総務大臣表彰を受賞されました。

心からお祝いを申し上げるとともに、今後ますますご活躍されることを御祈念いたします。

2027年福山消防出初式

●と　き
２０２７年1月１０日（日）
午前９時から
●ところ
草戸町草戸大橋下流
芦田川左岸河川敷



出初式では、式典の他、初期消火訓練や伝統のはしご乗り（木遣（きやり））、各種訓練を披露し、フィナーレでは、消防車両による一斉放水を実施予定ですので多くの御来場をお待ちしています。

●問い合わせ　消防局警防課　☎９２８－１１９３